

5) ゲルフィットロープの状況 □ サンプルA



6) ゲルフィットロープ降雨後の膨潤比較

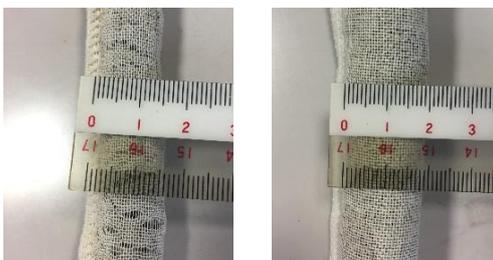
試験内容と目的 □ゲルフィットロープ標準サンプル

□ゲルフィットロープサンプルA 降雨試験(1か月外部放置)後の状況

** 上記サンプルを18時間冠水させてベントナイトの膨潤度合いを比較する



設置状況(冠水前)



■降雨サンプル

15φ

■標準サンプル

19φ



7) 考察

1か月間、降雨263mmの外部放置の環境下において降雨試験サンプルAは重量で約30%の減少がみられたが、膨潤試験において再度十分な量の膨潤がみられた。標準サンプルは初期のベントナイト膨潤で内部をガードしている。降雨試験サンプルは内部まで水の侵入により初期に大量のベントナイトの膨潤がみられる。又降雨により顆粒ベントナイトの空隙減少と膨潤・乾燥により19φから15φと細くなっている。

但し実際の地下構造物コンクリート内部での絶乾は考えられず、大きな太さの変化はないと考えられる。